

桂壽一 （おろし） 哲學者、文學博士。明治二十五年六月十六日東京生れ。昭和六十年十一月二十日歿（一九〇二—八五）。大正十五年東京帝國大學文學部哲學科卒。新潟高等學校、第一高等學校、東大各教授歴任。

譯著書、ハルトマン著『批判的存在論—一般は如何にして可能なるか』

（譯、昭和二年十一月二十日岩波書店「哲學論叢」）、『デカルト哲

學研究』（昭和十九年八月二十日近藤書店）、『西洋近世哲學史・一』

（昭和二十六年五月二十日岩波書店「岩波全書」）、『デカルト著

『哲學原理』（訳、昭和二十九年四月十六日岩波書店「岩波文庫」）、

『バーコン著『メナム・オルガナム』（新機関）』（訳、昭和五十二年六

月十六日岩波書店「岩波文庫」）等。